

# 楽都 GAKUTO SENDAI 仙台

## S-PAL MONTHLY LIVE 2019

エスパルマンズリーライブ2019

会場  
エスパル  
スクエア  
時間  
14:00~

### 楽都仙台 エスパル マンズリーライブとは

仙台市が掲げる「楽都仙台」の更なる発展・活性化、地域の盛り上げを図るために、宮城・仙台で活躍しているアーティストへ活躍の場を提供するライブイベントです。プロだけでなく、地元の学生や若手音楽家にも参加いただき、音楽に携わる若い世代の発表の場を提供していきます。また、お客様に音楽を聴くだけでなく音楽(楽器)に触れ合う体験を提供し、普段音楽(楽器)に触れ合う機会の少ない方にも楽しい時間を過ごしていただくことを目的としています。

※楽都仙台(がくとせんだい)とは、伊達政宗による仙台開府四百年を記念して、2001年(平成13年)に仙台市主催で開催された音楽事業において用いられたキャッチコピーを端緒に、仙台の音楽環境の充実振りを表現しようとする際に用いられるようになった言葉。(主な実績・定禅寺ストリートジャズフェスティバル・とっておきの音楽祭・仙台クラシックフェスティバルなど)

4.20(土)

仙台国際音楽コンクール  
タイアップ応援企画

### 杜の都に響くクラシックの調べ

4月は、仙台国際音楽コンクールとのタイアップ応援企画、ヴァイオリンの澁谷由美子と若手演奏家等の4名による弦楽四重奏の演奏を通して、弦楽器、クラシック音楽の魅力をお届けするとともに、世界レベルの仙台国際音楽コンクールの魅力をお伝えします。

澁谷由美子 × 若手演奏家等による弦楽四重奏



**澁谷由美子** ヴァイオリニスト  
福岡県出身。全日本音楽コンクール西部地区第2位。桐朋学園女子高校進学後は、前橋汀子氏他に師事。桐朋学園大学卒業後にジュリアード音楽院留学、フックス氏等に師事。1979年宮城フィルハーモニー管弦楽団入団(その後仙台フィル)。22年にわたりコンサートミストレスを務める。仙台、東京ほかでリサイタル等開催。NHKの番組出演も多い。現在はアンサンブルdeヨコハマコンサートミストレス、洗足学園音楽大学で後進の指導にあたる。テレビ西日本賞受賞。2016年仙台市教育文化功労章受賞。2018年宮城県教育文化功労章受賞。



仙台国際音楽コンクールについて  
仙台市が開府四百年を記念して2001年に創設し、3年毎に行うコンクールです。才能ある若い音楽家を輩出することにより、世界の音楽文化の振興及び国際的文化交流の推進に寄与することを目的としています。

第7回 仙台国際音楽コンクール  
●開催期間:【ピアノ部門】  
2019年5月25日(土)~6月9日(日)  
【ヴァイオリン部門】  
2019年6月15日(土)~6月30日(日)  
●会場:日立システムズホール仙台  
(仙台市 青年文化センター)

出演者  
田代七菜美 ヴァイオリン  
佐々木朝一郎 ヴィオラ  
中村隆人 チェロ

ふれあい企画

弦楽器のヒミツ!

各弦楽器の成り立ちや、音が重なる四重奏のヒミツにせまります!

5.25(土)

とっておきの音楽祭  
タイアップ応援企画

### 音が笑う街に心が躍る

5月は、とっておきの音楽祭とのタイアップ応援企画、日本の伝統音楽、雅楽で使用される笙を主旋律と伴奏を同時に吹きこなす笙演奏家、笙YUUと、生まれつき右手首より先がないピアニスト千葉貴利が登場し、そのハンディをものともしない楽しい音楽を奏でます。

笙YUU × 千葉貴利



**笙YUU** 笙  
幼少より雅楽に惹かれ、13歳で笙を手にする。雅楽曲はもとより、あらゆるジャンルの曲を演奏している仙台発の笙奏者。2010年より、宮内庁楽師 松井北斗氏に師事。ウィリアムズ症候群という障害を音楽の分野に特化し開花させ、「心あたたかくなる笙の音を世界へ」との思いで演奏活動続けている。2015年JC青年会議所T-1グランプリ準優勝。2016年東京国際フォーラムで開催の第13回ゴールドコンサートで自ら作曲した「風海(かぜわたる)」で楽曲賞を受賞した。5枚のオリジナルCDをリリース。



**千葉貴利** ピアニスト  
僕は、生まれつき右手首より先がない障害を抱えているピアノ弾きです。過去には、エレクトーンや、ペル・発祥の打楽器カホンという楽器を経験してきました。平日は会社勤めをし、主に、土日を中心に音楽活動を行なっております。とっておきの音楽祭には2001年の第1回目から出演しています。

ふれあい企画

手話にチャレンジ!

あいさつかんたんな手話を、みんなで作ってみよう!

6.15(土)

ジューンブライドライブ

### ハッピーラブソング

6月は、ジューンブライドの季節、幸せな二人に贈るハッピーラブソングを、独特の世界観を持つ、二人の女性シンガーソングライター、宇宙まおと、鳥谷部天水が歌いあげます。

宇宙まお × 鳥谷部天水



**宇宙まお** シンガーソングライター  
5月8日東京生まれ。武蔵野美術大学卒業。テイラー・スウィフトと錦織圭と同一年のシンガーソングライター。2012年4月、デビュー。寺岡呼人プロデュースによるJUN SKY WALKER(S)のカバー曲「休みの日」を収録したミニアルバム「電子レンジアワー」を2018年11月にリリース。水戸ホーリーホック創設25周年応援ソングとして、最新シングル「ONE ~ひとつになる~」を2019年3月3日に発売。2019年2月には、ミニアルバム「電子レンジアワー」に参加した矢井田瞳らをゲストに迎えたライブを開催。



**鳥谷部天水** シンガーソングライター  
福島出身。青森育ち。仙台在住の移民系女子。MCのユーモア溢れるギャップをうまく使いこなしながら仙台を中心に活動中。自身初のアルバム「結露」を2018年6月に全国リリース。収録曲は救いようのない斬新な言葉と自身のユーモアをうまく融合させた鳥谷部天水感溢れる曲たちの集まりです。是非、鳥谷部天水の世界観を堪能して下さい!

ふれあい企画

コール・アンド・レスポンス!

ステージと客席の歌声のかけ合いを楽しもう!

S-PAL SENDAI

共催: オフィスQ